

コロナに危険な21の薬名/のりたま60周年「丸美屋」

サンデー毎日



アマビエで
コロナに
負けないモン!

定価430円

5.31 2020
くまモン

雅子さま「人格否定」と皇室像
「自粛警察」ゆがんだ正義感

給付金
10万円

完全受給の5原則

連載 会社の流儀 (1764)



藤崎 忠夫 社長

営 利ではなく、社会貢
献など公益を目的
として事業を行う公益法
人。年度ごとに事業計画や
財務内容の報告が義務付
けられるなど特有の会計
管理が必要な公益法人に
特化し、独立系のパッケ
ジ開発会社として業務効
率化をバックアップしてい
るのが公益情報システム株
式会社だ。

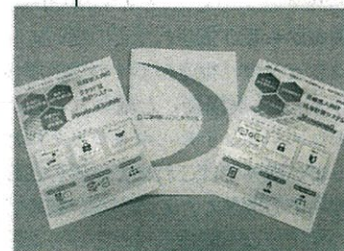
「公益法人の会計業務は一
般企業より複雑な面もあ
り、担当者の交代も多い。
当社は各団体のニーズに合
わせたカスタマイズにも対
応している」と話すのは、
藤崎社長だ。

「新しいもの」を追求
夢を実現できる会社へ
自らを「新しいもの好き」
と認める藤崎社長は9年
前、総務部長から昇任。こ
こ数年はベトナムでのオフ
ショア開発に取り組みんで
おり、製品の品質アップにも
成功している。

さらに、これまで常に独
自性を保ってきた同社だ
が、大手企業との協業にも
意欲を示す。藤崎社長は、
その狙いをこう話す。
「エンジニアのガラパゴス
化を防ぎたい。大手との協
業は最新技術を勉強できる
チャンス。大手との協業か
ら当社独自のサービスのヒ
ットを掴み、営業力と企業
価値を高めてナンバーワン
を目指します」

社内の教育委員会が中
心となって進める人材育成
に加え、訪問マッソーや
オフィスコンピニサービス
の活用など福利厚生も充
実させている同社。藤崎社
長はVRなど先端技術にも
注目し、さらに事業の柱を
増やすことで社員が夢を
実現できる組織作りを目
指す。

公益情報システム
（千葉）
自社パッケージで全国600以上の団体をサポート
公益法人向け会計・給与ソフトのNo.1企業を目指す！



専門性高いパッケージソフトを提供



社員の夢を実現できる組織を目指す